



豊岡北中学校だより

誠 実

令和6年5月1日

第2号

豊岡市立豊岡北中学校

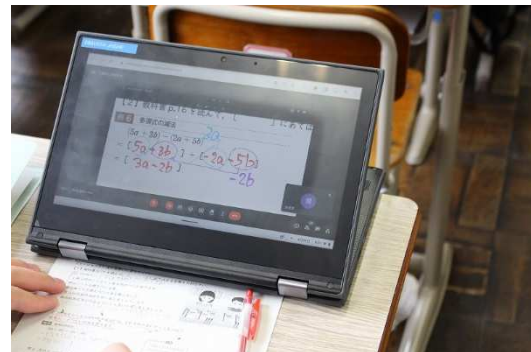
豊岡市中陰 250 番地

学校教育目標「ふるさと豊岡を愛し、自らを高め、共に学び挑戦する生徒の育成」

新年度が始まり早いもので1ヶ月近く経ちます。校地内の樹木、周辺の花々の緑も濃くなって季節が進む早さを実感する毎日です。また、各学年とも落ち着いた態度での学校生活ができており、良いスタートが切れていると感じています。

1年生は、まだまだ学校生活には慣れていない様子がうかがえます。教科の授業は、今まではオリエンテーションが中心でしたが、徐々に本格的な授業になってきていますし、部活動も正式入部となり、中学校での生活のリズムが作られつつあるのではないかと思います。

2年生は、6月に実施されるトライやる・ウィークの事前学習を行っているところです。自分が体験する職種に真剣に向き合うことはもちろんですが、そこでお世話になる方々へ感謝の気持ちを持ちながら準備をしてくれているものだと思います。



2年生数学の授業の様子、Google meet を利用したオンデマンド併用の授業

3年生は、29日から出発する修学旅行の事前学習・準備に取り組んでいます。クラスが代わって間もないこの時期の大きな行事です。事前学習をするにあたり重要なことは、修学旅行は日常生活や各教科等で学んだことを「活用する場」であるということ念頭に置いておくということです。

コースの中にはもちろん楽しい場所も取り入れています。仲良しグループで行く旅行でもなく、家族旅行ではありません。生徒182名、引率者、添乗員を入れると約200名という大きな集団で出かける旅行となります。ということは、公共のマナーも守る必要がありますし、ある一定の制限やルールのもとで生活していくことが求められます。

そういった状況の中で、いかに楽しめるかが肝です。これから先、何かしらのルールや制限、そして自分の思い通りにならないこともあるかと思いますが、その条件の中で最大限に楽しむ方法、ルールの中で最大限のパフォーマンスを発揮することが大切です。大きな学びにつながると思います。

また、ディズニーランドでは人を楽しませること喜ばせることを学んでほしいと思っています。ディズニーでは、思いっきり「楽しみたい」「遊びたい」の気持ちが大きく出てしまいがちですが、「気持ちよく遊べる」「心から楽しめる」のは、そのスタッフの方々の気配りが最高のものだからです。この機会に働き方、接客の仕方を一つも学んでもらえたらと思います。

P T A 代議員会、運営委員会



田中 P T A 会長 あいさつ

4月25日(木)19時から代議員会、運営委員会が開催されました。全体会では、令和6年度の役員選考結果が報告され推薦者として承認されました。

また、事業部会では、健全育成部、教養部、広報部に分かれて部長、副部長を決定し、1年間の事業計画について協議頂きました。詳細は、5月3日に配布される P T A 総会議案書をご覧ください。

全国学力・学習状況調査

4月18日(木)全国学力・学習状況調査が行われ、本校3年生も国語、数学と生徒質問紙の調査に参加しました。

この調査は、文部科学省が「全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る」「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる」ために毎年実施されています。

この調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面ですが、学校における教育指導の充実や学習状況の改善に役立てていける好材料として捉え、今後の学校運営に活かしたいと考えています。結果については秋頃にはお伝えできる予定です。



生徒質問紙はタブレット端末活用

数学と英語の授業について

「数学」

数学の1・3年生の授業では、兵庫県教育委員会の制度「兵庫型学習システム」を活用して、学力の確実な定着を図るために学級を少人数学習集団(ハーフサイズ)に編成して授業を実施します。さらに、同室複数指導(1学級にもう1人の教員が支援に入る)を併せて採り入れ、個に応じた学習指導体制をとってきめ細やかな授業を実施します。また、2年生数学については、職員配置の工夫などにより学校独自に少人数学習集団と同室複数指導を併せて採り入れて授業を実施します。

「英語」

1・2年生の授業において、数学同様に「兵庫型学習システム」を活用して、学力の確実な定着や個性の伸長を図るために学級を少人数学習集団(ハーフサイズ)に編成して授業を実施します。